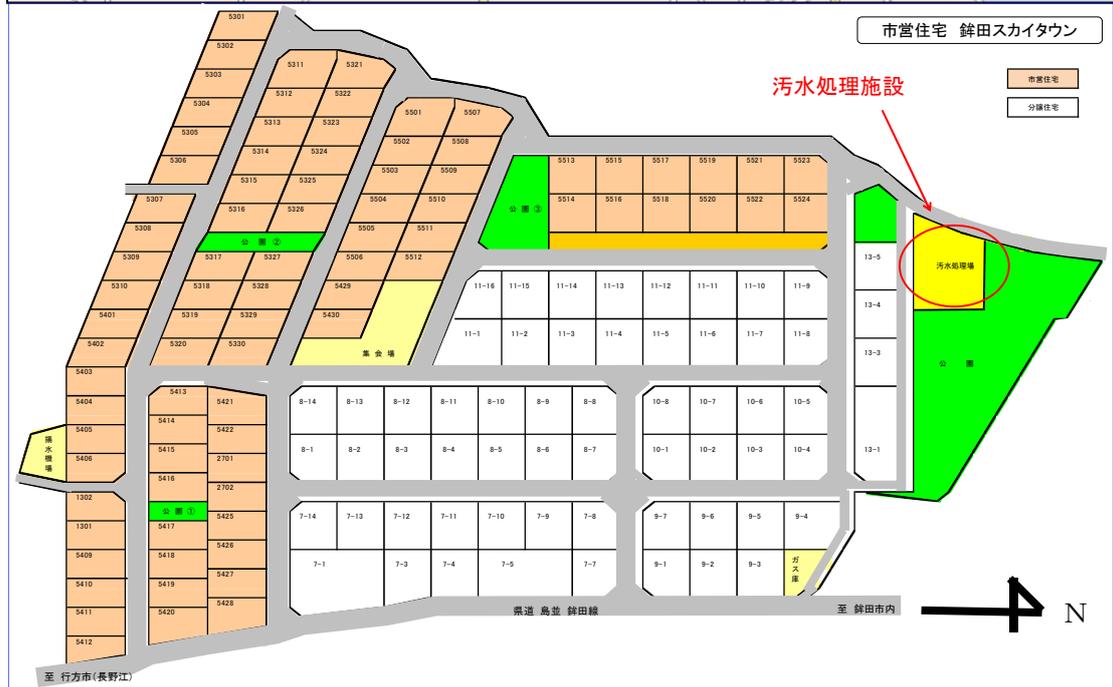


執行年度	8	市 長	副 市長	部 長	財 政 課 長	課 長	係 長	審 査	設 計 者	
委託番号	8保守委託第1号 銚田スカイタウン団地汚水処理施設維持管理業務									
委託場所 又は履行場所	線 銚田市 串挽 地内 川									
仕事 (委託) 概要	銚田スカイタウン団地汚水処理施設維持管理業務 ・保守点検作業 週1回(52回/年) 一式 ・回分式活性汚泥方式 ・アムズNRG-13型 650人槽、日平均汚水量130m ³ /日 ・放流水質 (BOD 10mg/L、COD 10mg/L、SS 10mg/L、T-N 10mg/L、T-P 1mg/L)					委託期間	令和8年4月1日から令和9年3月31日			
						保証期間	日間			
						起案年月日				
						完了年月日				
						延期、中止	月 日 ~ 月 日 日間			
						請負人	住所氏名			
物 品 購 入 等 設 計 書					銚 田 市					
起案 理由	維持管理業務については、4月1日より行うものであり、4月1日に契約を締結しなければならない事業									
	であるため、年度開始前に予算執行事務を行うものである。									
費 目		起 案	第 回 変 更	第 回 変 更	増 △減					
物品等購入価格										
物 品 価 格										
消費税及び地方消費税相当額										
物品等購入決定額										
変更物品等価格算定基準 変更物品価格 = 変更積算物品価格 × 請負比率(物品等購入決定額/物品等購入価格) ※請負比率は小数点7位を切捨て、6位止めとする。										
変更積算物品等購入価格		×	請 負 比 率		=	変 更 物 品 価 格				

銚田スカイタウン団地汚水処理施設の案内図
 (所在地) 銚田市串挽 1311 番地 スカイタウン団地内



第 1 号

準備・確認・片付け

1.0回 当 一 位 代 価 表

名 称	材 料 質	長	断 面 法	単 量	単 位	員 数		単 価	金 額	二次製品並に算出基礎	摘 要
						材 料	歩 掛				
担当技術者					人					(保全技術員)	
作業員					人					(保全技術員補)	
計											

銚 田 市

第 2 号

水 質 測 定 (放流水質検査) 1.0回 当 一 位 代 価 表											
名 称	材 料 質 品	長	断 面 法	単 量 總 量	単 位	員 数		単 価	金 額	二次製品並に算出基礎	摘 要
						材 料	歩 掛				
担当技術者					人					(保全技術員)	
作業員					人					(保全技術員補)	
計											

銚 田 市

第 3 号

点 検 作 業 1.0回 当 一 位 代 価 表											
名 称	材 料 質	長	断 面 法	単 量	単 位	員 数		単 価	金 額	二次製品並に算出基礎	摘 要
						材 料	歩 掛				
担当技術者					人					(保全技術員)	
作業員					人					(保全技術員補)	
計											

銚 田 市

第 4 号

保 守 作 業 1.0回 当 一 位 代 価 表

名 称	材 料 質	長	断 面 法	単 量	単 位	員 数		単 価	金 額	二次製品並に算出基礎	摘 要
						材 料	歩 掛				
担当技術者					人					(保全技術員)	
作業員					人					(保全技術員補)	
計											

その他 報告書作成、立会い等 1.0回 当 一 位 代 価 表											
名 称	材 料 質	長	断 面 法	単 量	単 位	員 数		単 価	金 額	二次製品並に算出基礎	摘 要
						材 料	歩 掛				
担当技術者					人					(保全技術員)	
作業員					人					(保全技術員補)	
計											

放流水水質検査

1.0回 当 一 位 代 価 表

名 称	材 料 質	長	断 面 法	単 量 量	単 位	員 数		単 価	金 額	二次製品並に算出基礎	摘 要
						材 料	歩 掛				
水素イオン濃度	(pH)				検体	1.0					
生物的酸素要求量	(BOD)				検体	1.0					
化学的酸素要求量	(COD)				検体	1.0					
浮遊物質	(SS)				検体	1.0					
全窒素	(T-N)				検体	1.0					
全リン	(T-P)				検体	1.0					
大腸菌群数					検体	1.0					
計											

処理機能調整水質検査(1)

1.0回 当 一 位 代 価 表

名 称	材 料 質 品	長	断 面 法	単 量 量	単 位	員 数		単 価	金 額	二次製品並に算出基礎	摘 要
						材 料	歩 掛				
水素イオン濃度	(pH)				検体	1.0					
生物的酸素要求量	(BOD)				検体	1.0					
化学的酸素要求量	(COD)				検体	1.0					
浮遊物質	(SS)				検体	1.0					
全窒素	(T-N)				検体	1.0					
全リン	(T-P)				検体	1.0					
溶解性BOD	(S-BOD)				検体	1.0					
アンモニア性窒素	(NH ₄ -N)				検体	1.0					
亜硝酸性窒素	(NO ₂ -N)				検体	1.0					
硝酸性窒素	(NO ₃ -N)				検体	1.0					
小計 (1)											

処理機能調整水質検査(2)

1.0回 当 一 位 代 価 表

名 称	材 料 質	長	断 面 法	単 量	単 位	員 数		単 価	金 額	二次製品並に算出基礎	摘 要
						材 料	歩 掛				
M L S S					検体	3.0					
M LV S S					検体	3.0					
小 計 (2)											

処 理 槽 薬 品 費 1.0回 当 一 位 代 価 表

名 称	材 料 質 品	長	断 面 法	単 量 量	単 位	員 数		単 価	金 額	二次製品並に算出基礎	摘 要
						材 料	歩 掛				
有機塩素剤	有効塩素 99%				kg	5					
無機凝集剤	PAC				kg	24					
計											

R8 処理施設保守点検作業 仕様書

準備・確認・片付け ※実際の作業量を鑑みて*0.6

作業項目	作業内容	年間の作業回数	担当技術者		作業員		備考
			1回の作業時間	年間の作業時間	1回の作業時間	年間の作業時間	
			(分/回)	(分)	(分/回)	(分)	
門扉・施設外周	開門・異常の確認・記録	1	委託第1号				
	閉門・施錠	52					
機 械 室	異常の確認・点検	52					
	換気・照明設備の掃除等	1					
動力制御・計装盤	異常の確認・記録	52					
	記録用紙の交換	4					
電 灯 分 電 盤	異常の確認	52					
点 検 蓋	状況の点検・開放	52					
	閉鎖	52					
	掃除	4					
	受け枠の点検	1					
作 業 器 具	準備	52					
	片付け	52					
小 計							
(年間人員/日)*0.6							
1回当たり=年間人員(日)/年間52回							

水質測定

作業項目	作業内容	年間の作業回数	担当技術者		作業員		備考
			1回の作業時間	年間の作業時間	1回の作業時間	年間の作業時間	
			(分/回)	(分)	(分/回)	(分)	
消毒槽	外観・残留塩素	52					
排水ポンプ槽	外観・pH	52					
回分槽 No. 1	外観	52					
	pH・DO・ORP・MLSS・SV	52					
回分槽 No. 2	外観	52					
	pH・DO・ORP・MLSS・SV	52					
回分槽 No. 3	外観	52					
	pH・DO・ORP・MLSS・SV	52					
汚泥濃縮槽	外観	52					
汚泥貯留槽	外観	12					
小計							
(年間人員/日)*0.6							
1回当たり=年間人員(日)/年間52回							

点検作業

作業項目	作業内容	年間の作業回数	担当技術者		作業員		備考
			1回の作業時間	年間の作業時間	1回の作業時間	年間の作業時間	
			(分/回)	(分)	(分/回)	(分)	
消毒槽	運転状況の点検	52					
排水ポンプ槽	運転状況の点検	52					
回分槽 No. 1	運転状況の点検	52					
回分槽 No. 2	運転状況の点検	52					
回分槽 No. 3	運転状況の点検	52					
現場操作盤	異常の確認	52					
汚泥濃縮槽	運転状況の点検	52					
汚泥貯留槽	運転状況の点検	12					
前処理・スクリーン室	異常の確認・点検	52					
自動微細目スクリーン	運転状況の点検	52					
流量調整槽	運転状況の点検	52					
	堆積物・機器等の点検	4					
細目スクリーン	運転状況の点検	52					
ばっ気沈砂槽	運転状況の点検	52					
自動荒目スクリーン	運転状況の点検	52					
ブロワ室	異常の確認・点検	52					
原水ポンプ槽	堆積物除去・機器等の点検	52					
小計							
(年間人員/日)*0.6							
1回当たり=年間人員(日)/年間52回							

保守作業

作業項目	作業内容	年間の作業回数	担当技術者		作業員		備考
			1回の作業時間	年間の作業時間	1回の作業時間	年間の作業時間	
			(分/回)	(分)	(分/回)	(分)	
消毒槽	消毒剤の補充	12					
	堆積物等の除去	4					
排水ポンプ槽	堆積物等の除去	4					
	ポンプ等の保守	1					
回分槽 No. 1	運転設定の調整	12					
	ポンプ等の保守	1					
回分槽 No. 2	ポンプ等の保守	1					
回分槽 No. 3	ポンプ等の保守	1					
汚泥濃縮槽	汚泥・スカムの移送	12					
	槽内の掃除	4					
汚泥貯留槽	槽内の掃除	4					
自動微細目スクリーン	し渣の除去	12					
	堆積物等の除去等	4					
流量調整槽	堆積物等の除去	4					
	ポンプ等の保守	1					
ばっ気沈砂槽	調整・掃除	12					
自動荒目スクリーン	スクリーン本体の保守	12					
ブロワ室	機器の保守	4					
	ブロワ本体の保守	1					
計測機器	DO計の洗浄・校正	12					
小計							
(年間人員/日)*0.6							
1回当たり=年間人員(日)/年間52回							

その他

作業項目	作業内容	年間の作業回数	担当技術者		作業員		備考
			1回の作業時間	年間の作業時間	1回の作業時間	年間の作業時間	
			(分/回)	(分)	(分/回)	(分)	
計画・報告書作成	日報の整理	52					
	年間管理計画の作成	1					
	月報の作成	12					
	年間報告書の作成	1					
立 会 い	法定検査	1					
	汚泥引抜	24					
打 合 せ		12					
小 計							
(年間人員/日)*0.6							
1回当たり=年間人員(日)/年間52回							

水 質 検 査 特 記 仕 様 書

第1 本業務は、流入水・放流水の監視及び、処理施設を適切に維持管理するために必要な水質検査を行うものとする。

第2 放流水の水質検査及び処理機能調整のための水質検査項目の内容は、次のとおりとし、放流水の水質検査は毎月1回、処理機能調整の水質検査は3ヶ月に1回行うものとする。

(1) 放流水水質検査

試験項目
水 素 イ オ ン 濃 度 (pH)
生 物 的 酸 素 要 求 量 (BOD)
化 学 的 酸 素 要 求 量 (COD)
浮 遊 物 質 (SS)
全 窒 素 (T-N)
全 リ ン (T-P)
大 腸 菌 群 数

(2) 処理機能調整水質検査

試験項目	検体採取箇所	流量調整槽	回分槽1, 2, 3 (ばっ気中の槽内水)	回分槽 流出水	採 取 検 体 数
水 素 イ オ ン 濃 度 (pH)		○			1
生 物 的 酸 素 要 求 量 (BOD)		○			1
化 学 的 酸 素 要 求 量 (COD)		○			1
浮 遊 物 質 (SS)		○			1
全 窒 素 (T-N)		○			1
全 リ ン (T-P)		○			1
溶 解 性 B O D (S-BOD)				○	1
ア ン モ ニ ア 性 窒 素 (NH4-N)				○	1
亜 硝 酸 性 窒 素 (NO2-N)				○	1
硝 酸 性 窒 素 (NO3-N)				○	1
M L S S			○○○		3
M L V S S			○○○		3

第3 水質の検査結果は、速やかに報告するとともに、その記録を保存しなければならない。検査結果により異常等を発見した場合は、速やかに銚田市に報告するとともに、適切な処置をとらなければならない。